



2013年1月8日

各位

会社名 ミニストップ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 阿部 信也
 (コード番号 9946 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 田中 茂
 T E L 043 - 2121 - 6472
 当社の親会社 イオン株式会社
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
 (コード番号 8267 東証第一部)

連結及び個別業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ

2012年4月12日に公表した2013年2月期通期(2012年3月1日～2013年2月28日)の連結及び個別業績予想を下記のとおり修正するとともに、役員報酬の減額を実施しますのでお知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正

(1) 2013年2月期通期連結業績予想の修正(2012年3月1日～2013年2月28日)

(連結)

(単位:百万円)

	営業収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	132,650	7,800	8,750	3,500	121円02銭
今回予想(B)	126,500	4,000	4,850	1,600	55円33銭
増減額(B-A)	6,150	3,800	3,900	1,900	
増減率	4.6%	48.7%	44.6%	54.3%	
(参考)前期業績	122,209	7,712	8,605	3,099	107円16銭

(個別)

	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	65,400	7,100	7,850	3,100	107円19銭
今回予想(B)	62,800	4,000	4,700	1,350	46円68銭
増減額(B-A)	2,600	3,100	3,150	1,750	
増減率	4.0%	43.7%	40.1%	56.5%	
(参考)前期業績	64,115	7,049	7,844	2,678	92円61銭

(2) 修正理由

個別及び連結子会社の第3四半期累計実績から、業績予想を修正するものです。

個別業績は、第3四半期累計の加盟店を含む全店売上高は前年同期比99.7%(プライベート式サービスの売上計上が前年同基準の場合102.8%)となりました。特に、今期積極的に投資を行っている店内加工ファストフード部門が118.0%と好調に推移いたしました。

しかしながら、個人消費の低迷、喫煙者数の減少等により、既存店1店1日当たりの売上高は前年同期比95.1%(プライベート式サービスの売上計上が前年同基準の場合98.1%)となり計画を下回りました。

販管費につきましては、成長戦略の柱であるコーヒー・手づくりおにぎりに加え、マルチメディア端末の導入等の先行投資を引き続き行います。そのため、通期の利益が前回予想を下回る見通しとなりました。

連結業績は、連結子会社の韓国ミニストップ(株)において、天候不順等の影響により売上高が当初計画を下回りました。

これらの状況を踏まえ、個別および連結の通期の業績予想を修正いたします。

2. 役員報酬の減額について

当社は、すでに経費削減のため 2012 年 11 月より役員報酬の引き下げ及び常勤監査役からは報酬の一部返上の申し入れを受けておりました。このたび、業績予想の修正を行いましたことを真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、更にもう一段の取締役及び執行役員の報酬を減額することを、本日開催の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

(1) 減額の内容

代表取締役社長	報酬月額の 30% を減額
取締役及び執行役員	報酬月額の 20% を減額

(2) 対象期間

2013 年 1 月～2013 年 2 月

(注) 業績の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上